

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年07月21日

計画の名称	仁淀川町宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	仁淀川町													
計画の目標	本計画は、今後発生が予測される大地震による地殻変動が原因となって、甚大な被害が発生する可能性の高い盛土造成地において、基礎資料整理や現地踏査の結果に基づき、第二次スクリーニングの相対的な優先度を評価する第二次スクリーニング計画を策定するもので、住民に対し情報を提供することで宅地災害に対する関心を高め、早期の変状把握等による被害の防止・軽減につなげることを目的とする。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2	A	2	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R4末
1	第二次スクリーニング計画を策定・公表し、居住する地域住民の関心を高める。 住民の周知度を高めるため、ホームページで公表している大規模盛土造成地の優先度評価を行った割合を100%にする。 優先度評価を行った大規模盛土造成地数／大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	仁淀川町	直接	仁淀川町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（一ノ谷地区）	大規模盛土造成地の変動予測 調査（第二次スクリーニング 計画）など	仁淀川町	■					2	-	
											小計						2		
											合計						2		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

仁淀川町にて目標値の達成状況等を実施

事後評価の実施時期

令和5年7月

公表の方法

仁淀川町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（現地踏査・優先度評価）を実施、第二次スクリーニング計画を作成し、ホームページで公表した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も適宜、第二次スクリーニングを実施し、防災意識の向上を図り、地震等による災害の未然防止や被害の軽減につなげる。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	